

第10回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会にてライブ配信！

「スペシャルトークセッション 医療経営士思考塾
医療経営に関する悩みを参加者全員で考えよう！」

出演者4人に聞くプログラムの見どころ

第10回全国大会においてライブ配信される「スペシャルトークセッション 医療経営士思考塾 医療経営に関する悩みを参加者全員で考えよう！」(座長:石井富美氏[多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長])は、参加者から寄せられる質問に出演者がリアルタイムで回答していく双方向型のプログラムとなっている。医療経営士を代表して出演する4人に見どころや参加者に向けたメッセージをうかがった。

11月11日(木)
15~16時配信

アーカイブ配信あり



マネジメントの課題をどう打開すべきか
大先輩、恩師、仲間との議論が楽しみ

網代祐介氏 社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長、
法人管理企画部兼務/医療経営士1級/医療経営指導士

元 来、医療業界のマネジメントは一般企業に比べ20年遅れていると言われてきました。そしてまた、新型コロナウイルス感染症によって、時代が10年進んだとも言われています。病院も潰れる時代となり、臨床と経営をまったくの別物として運営していくことは困難になりつつあります。国内の急速な人口構造の変化に追い打ちをかけるように訪れたコロナ時代。この都合30年分の医療業界のマネジメントの課題を、どう打開していくかを議論するのが、本セッションの見どころではないでしょうか。

かくいう私も医療現場で目の前の課題解決を模索し続けている医療経営士の1人です。座長の石井先生は私が通っていたビジネススクールの大先輩。長先生は私をこの世界に導いてくれた恩師で、さまざまな面でご指導いただき、出雲さん、金城さんとは千葉・神奈川の自主研究会等でお世話になっています。このメンバーでどのようなディスカッションになるか、とても楽しみにしています。



出演者・参加者が一体となって
有意義な時間を構築しよう！

出雲貴文氏 医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤科薬剤科長/
医療経営士1級

医 療経営士思考塾は、第10回全国大会において唯一ライブ配信されるプログラムです。司会進行の石井富美先生をはじめ、他の出演者の皆様は、まさに医療経営のプロフェッショナルで、私だけマネージャー側でなくプレイヤー側の出演者と言えるでしょうか。どんなテーマを掘り下げて、どんなディスカッションになるのか？ ユーモアあふれる雰囲気なのか、激論大会になるのか？ 私も想像がつきません。ぜひ、参加者の皆さんと一緒に有意義な時間を構築できればと期待しています。

さて、医療経営は、事務長をはじめとした事務職の方や病院幹部だけが学んでもうまくいきません。医師、看護師など現場で働く医療従事者に、医療経営に関する考え方のエッセンスが浸透しないと、むしろ反発心さえ抱かれることでしょう。こうした溝を埋めるには現場サイドの方々が経営を学び、共有していくことが重要です。プレイヤーの皆さんのご視聴をお待ちしています！



病院のDXや新規患者獲得、
BCP策定について議論したい

長英一郎氏 東日本税理士法人代表社員・所長/公認会計士/
医療経営士1級/医療経営指導士

コ ロナ禍ではDX化の遅れが浮き彫りになりました。Zoomでのオンライン会議のみでDX化できたとは言えません。①患者用の院内Wi-Fi、②キャッシュレス決済、③電子カルテの医療・介護間共有、④オンライン資格確認、⑤LINEなど職員間のチャット連絡——のうち、貴院ではいくつ導入済みでしょうか。

また、コロナ禍では空床確保料など補助金があり、減収増益となった病院が多かったものと思われます。補助金はモルヒネのようなもので、1度依存してしまうとそこからの脱却が難しくなります。本来の診療報酬収入を確保するための策を講じているのでしょうか。診療報酬改定対応による単価増だけでなく、新規患者獲得の営業を怠っていないでしょうか。

緊急時とはクラスター発生だけでなく、豪雨など自然災害もあり、医療経営士にはBCP策定が求められます。ひな形から作成するBCPではなく、職員全員が同じ方向に向かうような計画の策定が必要です。「医療経営士思考塾」では、主に病院のDX化と新規患者獲得の取り組み、BCPについてディスカッションしていきたいと考えています。



医療界全体のDXを
皆で検討できたら面白い！

金城悠貴氏 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会
横浜市東部病院医事企画室長/医療経営士2級

ポ ストコロナがどうい世界になるか、さまざまな予見や洞察がありますが、正直私は全体像をイメージできていません。手元の方法論において技術的な変化(コミュニケーションのオンライン化、病室の陰圧化等)はありますが、地域の年齢構成や疾病構成が変わったわけではなく、患者の受療行動もいずれ元に戻るような気がしています。そのため、本大会のテーマでもある「ポストコロナ時代の医療改革」については、これまでと何が違うのか、むしろ皆様の知恵をご教示いただきたい立場です。

いずれにせよ、DXは進めるべきです。普段はそれぞれの組織でのDXをどうするか検討されていると思いますが、今回はせつかくの機会なので、医療業界全体のDXをどうするか検討できたら面白いと思います。表英洙先生が座長を務めるもう1つのトークセッションのタイトルに「改革の起爆剤はDX人材？」とありますので、その内容をベースにしたら議論が深まるかもしれません。1時間では時間が足りないと思いますが、今後の発展的な議論のタネが見つかるようなプログラムにできればと期待しています。

書籍『医療経営白書2021年度版』発刊!

日本医療経営
実践協会推薦図書



コロナ後に問われる 病医院経営の戦略と戦術

■編集委員代表 日本医療経営実践協会 代表理事 吉原 健二
 ■編集委員 日本病院会 会長 相澤 孝夫 全日本病院協会 会長 猪口 雄二
 日本医療法人協会 会長 加納 繁照 日本精神科病院協会 会長 山崎 學

定価:5,720円
 (本体5,200円+税10%)
→会員価格:4,576円
 (税込)

体裁:B5判・並製、340頁
 発行:株式会社日本医療企画

※2021年9月、2022年1月、2022年5月に会員期限を迎える正会員の皆さまには、更新時の特典として、本書を無償にてご提供いたします。

本書のよみどころ

■第1部 総力特集

第1章 [座談会] **今こそ求められる医療機関再構築の方策**
 ——地域医療の全体最適を目指して

経済学者、病院経営者、救急医らが、これからの地域医療のあり方や病院経営について白熱議論!医療とお金の問題、日本でデジタルヘルスが進まない要因、今後求められるオープンイノベーションの視点……等々、海外事情や未来展望を含めた熱い議論を展開する。

第2章 [戦略研究] **高品質の医療サービスを恒常的に提供するために——医療機関の取り組み**

コロナ禍という難局に、病院はどのように立ち向かったのか?「感染症対策」「医療提供体制」「組織力の向上」「地域医療構想」の4テーマについて、病院経営者の視点から各病院の奮闘と戦略を紹介する。

第3章 [戦術事例] **有事にも耐えうる組織体制の構築**
 ——医療経営士の職域確立と専門性強化

病院の理念や方針をいかに実現していくか、自院の役割を果たすために何をしたらよいのか——を考え、日々実践を続ける人材・医療経営士。その職域・専門性にスポットを当て、各職域における医療経営士の活躍を取り上げる。

**パンデミックにも揺るがない
強固な経営基盤を構築せよ!**

2020年から続いてきた新型コロナウイルス感染症の流行拡大は、国民へのワクチン接種が進んだことにより、ようやく収束に向かっているように思われる。しかし、2年にわたるコロナ禍は、病医院経営に甚大な影響を与えただけでなく、わが国の医療提供体制の課題を浮き彫りにし、地域医療のあり方にも変化をもたらした。

『医療経営白書2021年度版』では、このような状況を受け、表面化したさまざまな課題を検証し、それらを教訓として、2040年まで続く後期高齢者の増加や新たなパンデミックにも対応できる強固な経営基盤を再構築するための方策を検討する。第1部総力特集では、経済学者や救急医らによる座談会(第1章)、病院経営者による戦略紹介(第2章)、そして各職域・専門性を発揮する医療経営士たちの戦術(第3章)を取り上げ、「コロナ後に問われる病医院経営の戦略と戦術」について多角的に考察している。

ポストコロナ時代の経営を考える際の資料として、ぜひご活用いただきたい。

書籍『ヘルスケア業界データブック』最新2021年版が好評発売中!

さまざまな角度から数字を把握し コロナ後を見据えた戦略を!



青山竜文氏
 一般財団法人
 日本経済研究所
 常務理事・調査局長

毎年好評の書籍『ヘルスケア業界データブック』の最新2021年版が日本医療企画より10月に刊行された。厚生労働省や病院団体等の公表データをテーマごとにまとめており、医療・介護・関連産業の動向を俯瞰できる内容になっている。監修・編集にかかわった一般財団法人日本経済研究所の青山竜文氏に2021年版の特徴やコロナ禍における病院の経営状況などについてうかがった。

本書では毎年、病院や介護施設の経営状況、医療機器や医薬品の市場動向を数字で追っていますが、2020年2月以降は新型コロナウイルスの影響により、特に病院を取り巻く環境が大きく変化しました。一般メディアにおいて、「医療提供体制」や「病院経営」がこれほどまで取り上げられたことは過去になく、その影響の大きさがわかります。

コロナ禍の病院経営では、補助金による補填前の営業損益(医業損益)に非常に大きな影響がありました。病床稼働率は最初の緊急事態宣言下で大幅に低下し、その後はある程度正常化しましたが、病院は固定費負担が大きな業態であるため、減収部分がそのまま利益減に直結しました。同時に、バランスシートの観点で言えば、運転資金確保のために借入残高が増加していく局面が見られました。これは今後の設備投資の考え方に変化を及ぼすでしょう。

2021年版では、そうした新型コロナが病

院経営に及ぼした影響をはじめ、常に課題として挙がる「病病連携」「医療・介護連携」について、課題をどのように克服していくべきかという観点からさまざまな関係者へ実施したインタビューを踏まえ、その展望をまとめています。さらに、令和3年度介護報酬改定の概要、フォーミュラリーの導入状況・事例なども掲載しました。具体的な数字の変化を見ながら、今後の経営判断の材料の1つとしてご活用ください。

病院は、コロナ禍の経営面への影響が継

続するなか、地域医療構想への対応も進めていかなければならず、経営の舵取りを考えるには大変悩ましい状況だと思えます。社会情勢を踏まえた医療提供体制の変化とともに、将来の経営環境を見据えることも大切です。医療経営士の資格を有する皆様は本書を活用し、さまざまな角度から数字を把握したうえで、今後の環境変化や経営のあり方について思考をめぐらせていただければと思います。

医療経営士サブテキストシリーズ
ヘルスケア業界データブック2021

数値で理解する医療・介護・関連産業の経営動向

■監修・編集 … 株式会社日本政策投資銀行
 株式会社日本経済研究所
 一般財団法人日本経済研究所
 ■定価(税込) … 3,300円(本体3,000円+税10%)
→会員価格2,640円
 ■体裁 …………… A4判・並製、268頁
 ■発行 …………… 株式会社日本医療企画

医療経営士には
 会員特典として
1冊贈呈!
 (11月より順次発送します)



事務局掲示板

第9回「医療経営士1級」資格認定試験
第一次試験は15人が合格

9月5日(日)に実施された第9回「医療経営士1級」資格認定試験・第一次試験(筆記試験)の合格者が発表され、受験者40人中15人が合格しました。合格者は12月5日(日)実施の第二次試験(面接試験)に臨みます。

また、10月17日(日)実施の第22回「医療経営士2級」資格認定試験は285人(両分野受験)、第34回「医療経営士3級」資格認定試験は1,278人が受験しました。両試験の合格者は11月17日(水)に発表されます。

医療経営士の皆様へ
所属先の掲載ご協力をお願い

本協会のホームページでは、会員の皆様から掲載の同意をいただいて、医療経営士が所属する医療機関・企業名を公開しています。

医療機関の抱えるさまざまな経営課題を迅速かつ的確に解決できる能力を持った医療経営士の所属先を公開することで、経営力を持った医療機関であること、医療機関のマネジメントを支援できる人材を有する企業であることをアピールすることができます。掲載の同意をいただける方は、下記URLからご登録ください。

【ご登録はこちらから】

<http://www.jmmpa.jp/support/cat108/>

PICK UP 研究会

11/19 関東

第35回神奈川研究会

「事務部長が語る。—地域と経営を支える外来戦略!—」

神奈川研究会では、病院の外来戦略をテーマに第35回研究会を開催する。

コロナ禍の病院では患者の受診控えやオンライン診療への対応など、外来機能が大きく変わった。社会医療法人財団加納岩財団事務局長の宮沢圭一氏と医療法人松田会松田病院事務部長の佐竹直也氏が講師を務め、患者や診療所に選ばれる病院になるための実践事例を紹介する。

■日時 11月19日(金)19:00～21:00
■開催方式 ZOOM(ライブ配信)
■参加費(税込) 会員1,000円/非会員3,000円
■お問い合わせ先 神奈川研究会運営事務局
(済生会横浜市東部病院医事企画室)
TEL:045-576-3000
(内線:9707 平日日中のみ/
担当:金城)

11/26 九州

医療経営士沖縄自主勉強会×藤井塾 特別勉強会

「事務長、どんなこと考えて仕事してるんですか?」
～事務長の経営的視点を知り、職員が実践で生かす方法～

九州支部では、「沖縄自主勉強会」と「藤井塾」がコラボレートした特別勉強会を開催する。

勉強会では、特定医療法人谷田会谷田病院事務部長の藤井将志氏が「3度目の正直で、やっと事務長になれた! までの道のり」、医療法人おもと会大浜第一病院事務次長兼経営企画室長の西尾雅夫氏が「病院事務部長の作り方 事務職員キャリアパスの作成」をテーマに講演。両氏による対談も行う。

■日時 11月26日(金)19:00～20:30
■開催方式 ZOOM(ライブ配信)
■参加費(税込) 1,000円
■お問い合わせ先 日本医療経営実践協会九州支部
TEL:092-418-2828
(担当:杉安)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
11月6日(土)	関西	医療・介護の人材開発講座「石田塾」第3回	石田秀朗氏(人事コンサルタント、テキックス株式会社代表取締役社長)
11月19日(金)	関東	第35回神奈川研究会 「事務部長が語る。—地域と経営を支える外来戦略!—」	宮沢圭一氏(社会医療法人財団加納岩財団事務局長)/ 佐竹直也氏(医療法人松田会松田病院事務部長)
	九州	三経営士合同研究会 「ICTだけに頼らない! 現場から始める業務効率化」	石田弘樹氏(株式会社いきいき小規模多機能いきいき倶楽部所長)
11月20日(土)	関西	「イチ」からわかる 病院経営オンライン塾 第2回(全5回)	古株靖久氏(生命科学修士、経営学修士、医療経営士2級、介護福祉経営士2級)
11月26日(金)	九州	医療経営士沖縄自主勉強会×藤井塾 特別勉強会 「事務長、どんなこと考えて仕事してるんですか?」 ～事務長の経営的視点を知り、職員が実践で生かす方法～	藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長)/ 西尾雅夫氏(医療法人おもと会大浜第一病院事務次長兼 経営企画室長)
11月27日(土)	関西	三経営士合同研究会 「介護事業所必聴! 3年後に義務化される前に学ぶ 『BCPのつくり方 実践講座』(仮)」	大藪直史氏(日本クレアス税理士法人介護経営コンサルタント)
12月15日(水)	東海	第12回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知 「医療分野の次世代リーダーを自院で養成する —八事日赤経営ゼミ Create our new value—」	佐藤公治氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院院長)/ 福田徹氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院救急科、医療経営士3級)/ 渡辺徹氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院事務部長、医療経営士1級)/ 島山桂吾氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院栄養課、医療経営士3級)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

Webライブ中継

11/16の開催決定! 介護の課題を乗り越える秘策を徹底討論

介護福祉経営士 全国会議2021

ポストコロナ時代の高齢者ケアと介護福祉経営

開催概要

- 日時: 11月16日(火)14:00～16:00
- 開催方式: オンライン(Zoom) ※アーカイブ配信有
- 参加費(税込): 会員2,000円/一般3,000円
※医療経営士は会員価格で参加可
- 主催: 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

- 出演者: 神内秀之介(ふくしのよろずや神内商店合同会社代表/介護福祉経営士1級) ※司会進行(敬称略) 皆川 敬(サニーウインググループ代表/介護福祉経営士1級)
井口健一郎(社会福祉法人小田原福祉会理事/介護福祉経営士2級)
溝口寛之(Plus Fukushima株式会社代表取締役社長/株式会社ひまわりウェルフェアHD代表取締役社長/介護福祉経営士2級)
上原 亮(株式会社いちまん会代表取締役/介護福祉経営士1級)

【お問い合わせ先】一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 ☎03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp/conference2021/>

